

故郷の山

訳詞】古賀カ
作曲】レオ・フェレ

□□□

青く澄んだ山にて 囲まれたふるさと
その土地を捨てて 長いこと夢見てた
都会の暮らしにて 彼らは出てゆく
素朴な土のにおい のどかな陽だまり
うまい水があるのに モダンなカフェテリア
都会の秘密に 彼らはひかれるのだろう
今も山は美しい 春は花が咲き乱れ
空に小鳥さえさえずる 故郷の山は

豊かな自然の 潤いを与えて
山は長い月日 ぶどうの根のように
節くれた素朴な人を 育ててきた
今はもうぶどうのツルも 森の中に
伸びっばなしのまま 昔からぶどう作りで
生きてきた老人を 嘆かせるのだろう
今も山は美しい 夏は谷間を流れる
せせらぎの響きが こだまする山は

くにを捨てた若者は 都会の片隅で
何をしているのだろう あるものは会社勤め
何の気兼ねもなく 帰りのベルを待つ
自分の好みをよく知り モダンなアパートの
部屋にくつろいで ジヤズに酔いしれたり
うまい料理に生きがいを見つけたら
今も山は美しい ツバメの群れを眺め
もうそこは秋が来たのを 告げる山は 告げる山は

故郷の山

訳詞】古賀カ
作曲】レオ・フェレ

□□■

1. 青く澄んだ山に
囲まれたふるさと
その土地を捨てて
長いこと夢見てた
都会の暮らしに
彼らは出てゆく
素朴な土のにおい
のどかな陽だまり
うまい水があるのに
モダンなカフェテリア
都会の秘密に
彼らはひかれるのだらう
今も山は美しい
春は花が咲き乱れ
空に小鳥さえずる

故郷の山は

故郷の山

訳詞】古賀カ
作曲】レオ・フェレ



2.

豊かな自然の 潤いを与えて

山は長い月日

ぶどうの根のように

節くれた素朴な人を

育ててきた

今はもうぶどうのツルも

森の中に

伸びっぱなしのまま

昔からぶどう作りで

生きてきた老人を

嘆かせるのだろう

今も山は美しい

夏は谷間を流れる

せせらぎの響きが

こだまする山は

故郷の山

訳詞 古賀カ
作曲 レオ・フェレ

3. くにを捨てた若者は
都会の片隅で
何をしていたのだろう
あるものは会社勤め
何の気兼ねもなく
帰りのベルを待つ
自分の好みをよく知り
モダンのアパートの
部屋に酔ろいで
ジヤズに酔いたい
うまい料理に生きがいを
見つけたいのだらう
今も山は美しい
ツバメの群れを眺め
もようそこには秋が来た
告げる山は